

令和4年度

第1回 病院運営審議委員会 資料

【案件 2】

令和4年度における

市立ひらかた病院の

取り組み方針について



方針・考え

令和4年度の基本方針

コロナと通常診療の両立

北河内唯一の感染症指定医療機関・市立病院としての責務を果たす

コロナ対応

両立

通常診療

政策医療の提供
アフターコロナに向けた医療体制の整備

最大の目標は“収支均衡”

目指すべき方向性

持続可能な医療提供体制の確立に向けて

新プランの策定

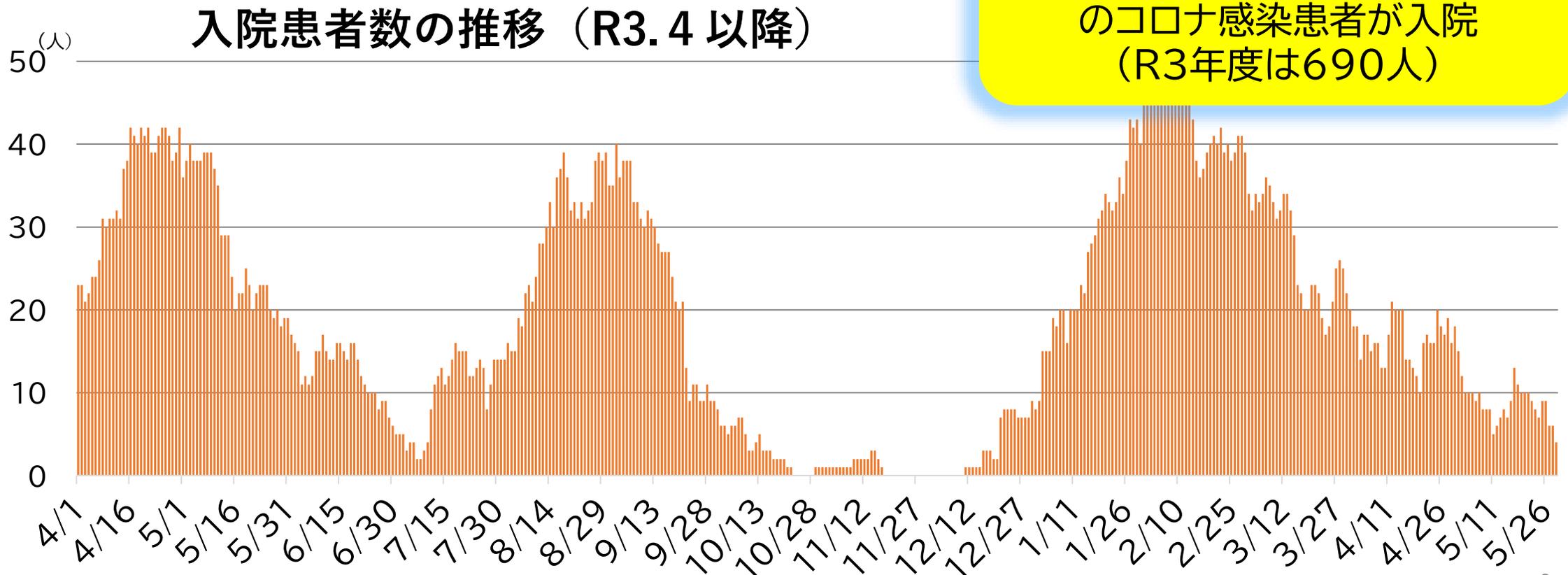
不断の経営努力

病院経営の健全化

持続可能な医療提供体制の確立

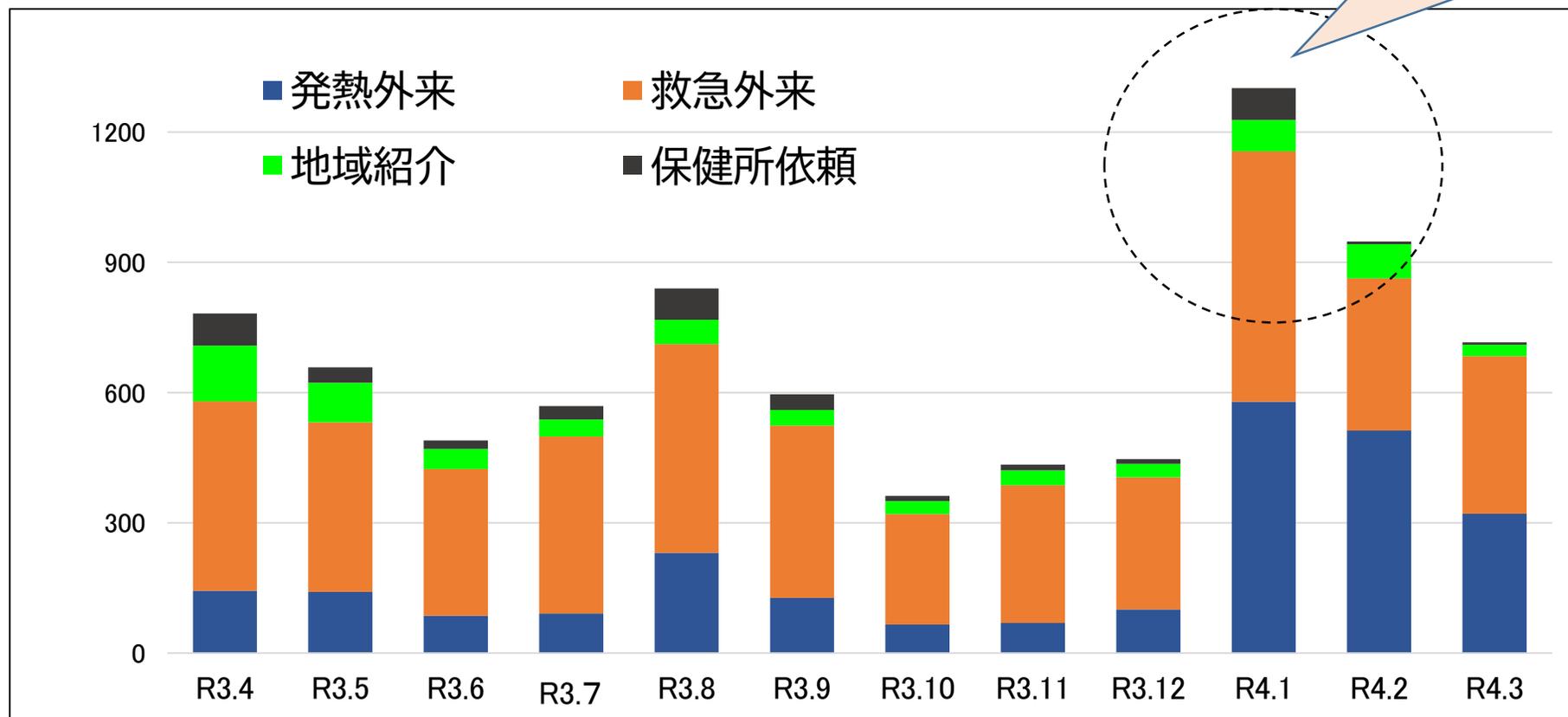
重点的な取り組み

新型コロナウイルスへの対応



新型コロナに係る外来診療件数 【R3年度合計:8,722人】

第6波の
感染拡大期に
急増



市立ひらかた病院の感染患者の受入れ等に係る特記事項

入院患者の受け入れ(最大42床)	受入れ病院 府下で282(42)病院	
感染した妊産婦の受入れ病院	府下で 30(2)病院	R3年度 9人、延べ59日
感染した小児の受入れ病院	府下で 34(6)病院	R3年度 78人、延べ629日
夜間・休日の救急外来受入れ	府下で 8(4)病院	R3年度 夜間休日で770人

※()内は北河内医療圏における病院数

今年度からは、これまで帝王切開しか選択肢がなかった感染患者の出産について、自然分娩できるよう体制・設備を整備

上記のほか、**後遺症外来**や**小児科外来における精神的ケア**等も実施

令和4年度においても、引き続き多くの感染症患者の入院を受け入れるなど、適切な医療を提供すべく、体制確保に努めていく

大阪府からは、第6波を上回る感染拡大を見据えた病床確保に関する通知(5/27付け)

あわせて取り組んでいく

職員のメンタルヘルスケア

経験を活かした対応策の検討

診療体制の充実

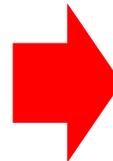
R1稼働

消化器センター



R2稼働

下肢機能再建センター



本院の“強み”として、
積極的な情報発信により、更なる集患に
繋がるよう努めていく

今年度(R4年度)

最先端医療機器「ロボット支援手術」を導入

da Vinci Xi Surgical System

これまで以上の幅広い疾患に
低侵襲な医療を提供



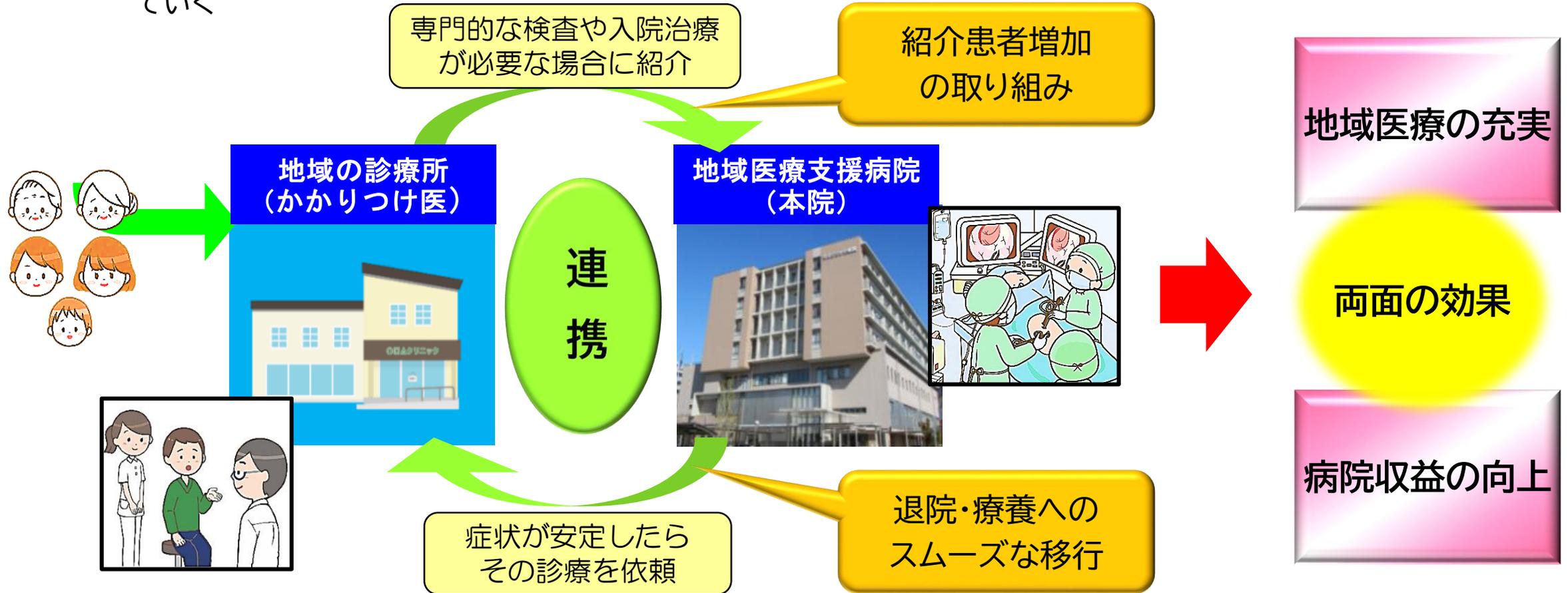
このほか、新たにR4年度から各診療科
において開始

心臓血管外科における
下肢静脈瘤治療

耳鼻咽喉科における
ナビゲーションシステムを使った
副鼻腔手術

地域連携のさらなる推進

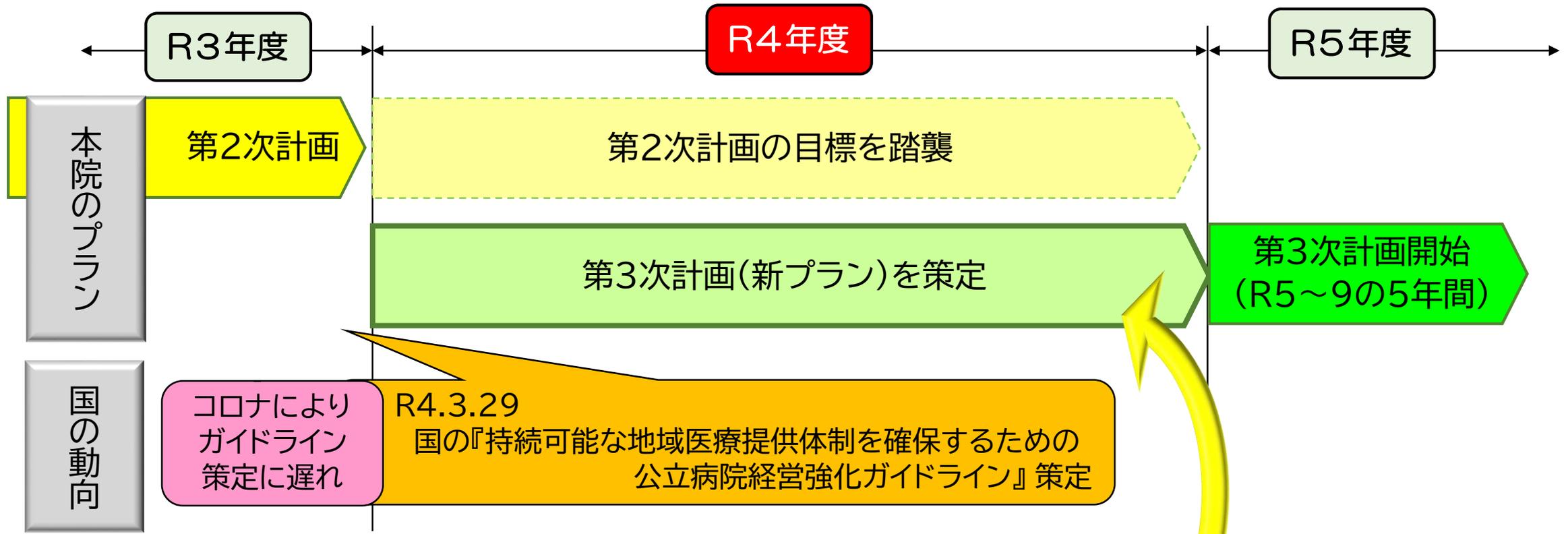
「地域医療支援病院」として、地域住民が地域で一体的に充実した治療が受けられるよう地域完結型医療の推進を図っていく



急性期病院としての役割を担う

HCU(ハイケアユニット)の導入も検討

新たな経営計画(第3次中期経営計画:経営強化プラン)の策定



医療を取り巻く中長期的な動向も見据えつつ…

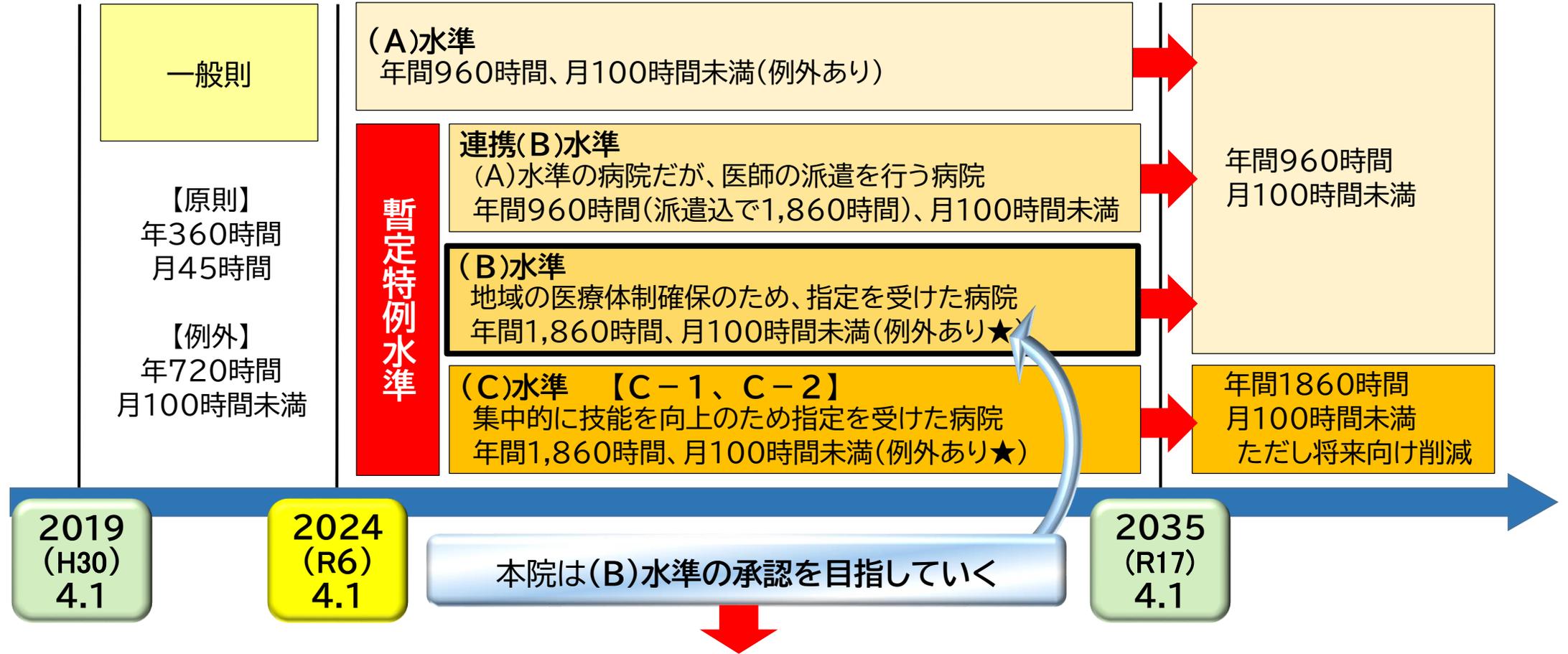
地域医療構想
(将来の医療需要)

医師の働き方改革

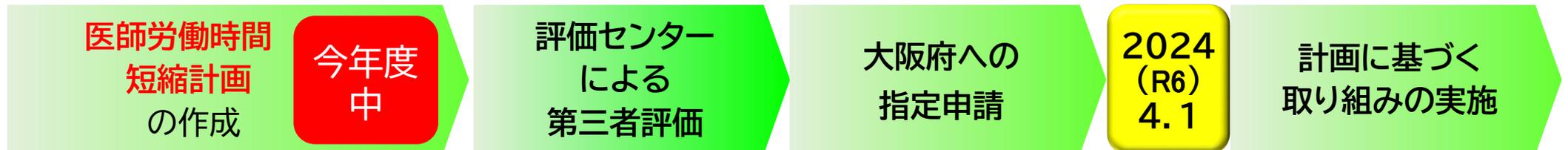
新興感染症への対応

本院が、“急性期病院を継続することを基本に”、将来にわたって地域住民に必要な医療を提供していくための、今後5年間の必要な取り組みについて策定

医師の働き方改革への対応

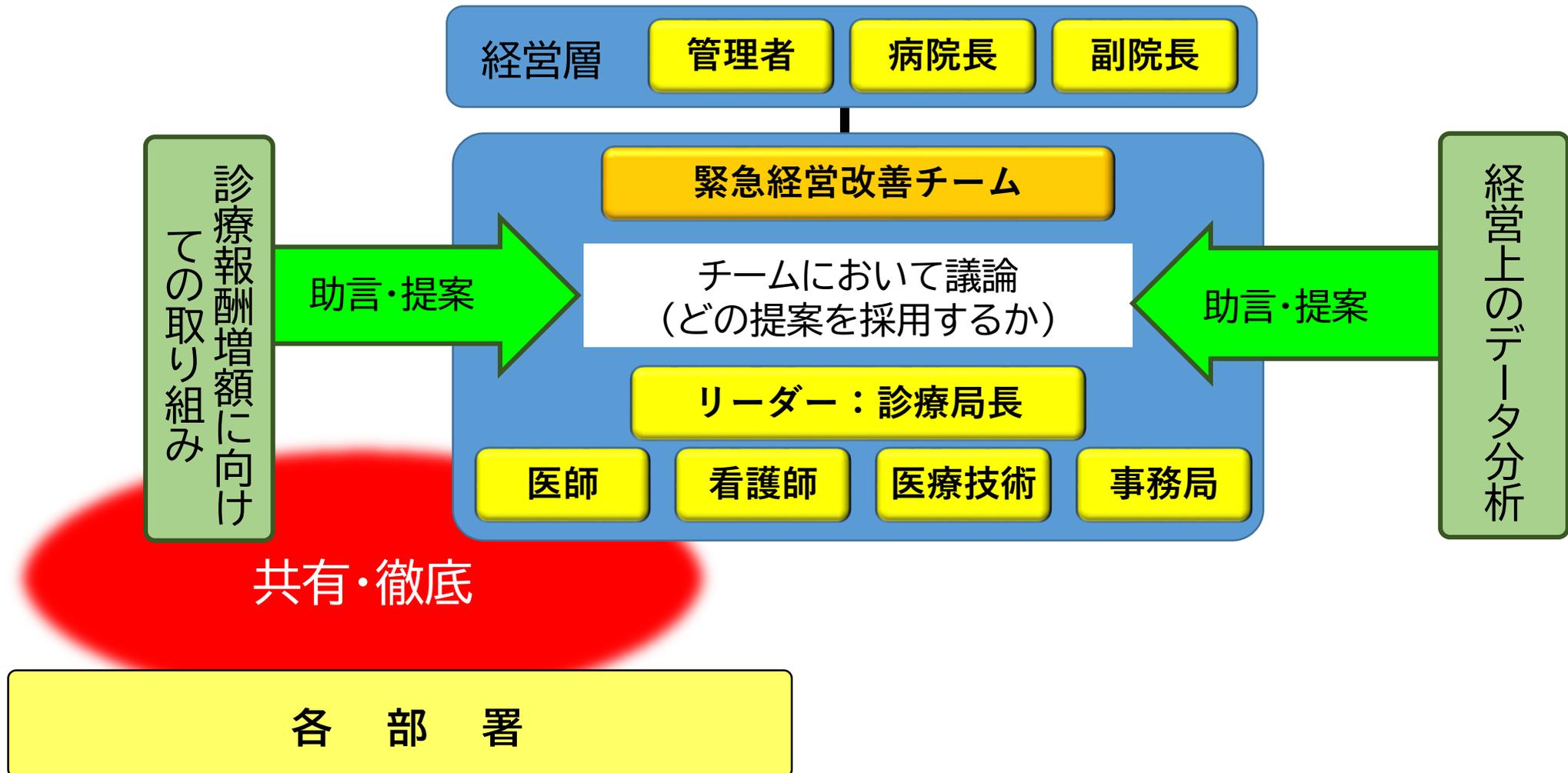


そのため、今年度は院内での議論を深めつつ、医師労働時間短縮計画の策定・提出が必要



”緊急経営改善チーム”による経営改善の取り組み

今年度については、現在の経営コンサルタントに加え、第3次中期経営計画策定のためのコンサルタントからも提案・助言を受け、緊急経営改善チームを中心に、各部署とのミーティングを行うなど、経営改善の取り組みを進めていく



情報発信の強化

新たな情報発信事業の開始

ホームページ

⇒ **全面リニューアル**



紙媒体

病院パンフレット、広報誌”かわせみ”、
診療科案内、病院年報 等

… これまでは担当の職場がそれぞれで作成

一体的に
構築



市立ひらかた病院の統一的なイメージ



対外向け講座等の充実

この間、コロナの影響で制限していた**市民公開講座**や**オープンセミナー**などの市民や地域の医療機関を対象とした講座等について、開催回数を増やすなど、充実を図っていく。

その他の取り組み

地域にとって必要な病院、患者にとって選びたくなる病院、職員にとって誇れる病院を目指し、今年度の重点的な取り組み以外に次の取り組みを進めます。

患者サービスの向上

- ・院内ネットワークの整備
- ・面会制限の緩和

本院4階 西病棟(小児)の開棟

下肢機能再建センターの充実

選定療養費の改定

病院機能評価の受審

あらゆるハラスメントを許さない働きやすい職場づくり